

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍で年2回の家族懇談会が実施出来ておらず、面会も中止もしくは短時間に制限させて頂いており、ご家族様の意見や思いの聞き取りが出来ていない。	ご家族様もケアチームの一員として入居者様のケアに参加して頂けるようにアプローチする。	年度末もしくは定期的にアンケートを取り、業務の改善を図ると共にご家族様もケアチームの一員として入居者様のケアに参加して頂けるようにアプローチ(必要物品の持参や受診など)して頂く。	6ヶ月
2	11	月に2回の定例会議や普段の業務での職員との話し合いは行っているも個人面接は行えておらず、職員それぞれが思っている事を聞き出せていない。	個人面接を行い、職員それぞれの希望や思いを聞き出し、より良い職場環境を提供する。	年度初めと年度末頃に個人面接を行い、年度初めに立てた目標に対しての達成度と反省点の確認を行う。 また普段よりも職員からの相談を気軽に聞ける関係性を維持する。	12ヶ月
3	6	身体拘束についての会議の参加が出来ておらず、記録や研修が行えていない。	定期的に虐待・拘束についての学習会や研修に参加する。	定期的に虐待・拘束についての学習会や研修に参加する。また四本柵など拘束を行っている入居者様は居られないもセンサーマットを使用し行動把握をしている入居者様も曖昧な扱いの為、拘束同意書をご家族様に記入して頂く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。